

## 1.1 C I Q体制の充実・強化について

(財務省, 法務省, 厚生労働省, 農林水産省, 総務省)

### 提案の要旨

広島・福山港の円滑な貿易を促進するためのC I Q体制の充実・強化  
広島空港の国際航空ネットワークの拡充のためのC I Q体制の充実・強化

### 現状及び課題

#### 【現状】

広島港： 国際定期コンテナ航路は、週17～18便就航している。また、増大するコンテナ貨物に対応するため、平成15年3月19日には水深14mの国際海上コンテナターミナルを供用した。

福山港： 国際定期コンテナ航路は、週9便就航している。また、増大するコンテナ貨物に対応するため、平成17年3月28日には、箕沖地区に水深10mを有する新たなコンテナターミナルが供用開始した。

広島空港： 広島空港の国際線については、デイリー運航のソウル線、台北線、上海線の3路線など全7路線が就航し、アジア・太平洋地域への航空路線が拡充しているが、中国・四国地域の国際化の進展や地域振興等に寄与する地域拠点空港としての役割を果たすため、国際航空ネットワークの一層の拡充に取り組んでいる。

#### 【課題】

国際定期航路・定期航空路線の拡充に向けたC I Q体制の強化は、広島県及び中国・四国地域の国際化の発展と地域振興に寄与していくものと期待されるとともに円滑な貿易を促進するために、一層の強化が必要である。

- ・広島港、福山港の増大するコンテナ貨物の即日通関や生鮮野菜などの即日検査・通関
- ・国際航空ネットワークの拡充を図るため、既設路線の増強、新規路線の開設に向けたC I Q体制の充実・強化

### これまでの取組状況及び前年度提案結果

#### 【取組状況】

平成16年5月、7月 関係省庁に要望（港湾・空港）

平成17年6月 関係省庁に要望（港湾・空港）

平成18年6月 関係省庁に要望（港湾・空港）

#### （C I Q体制の強化状況）

- ・広島港 税 関：平成14年7月 国際定期フェリ-就航に合わせ4名増員  
平成15年7月 時間外通関体制が平日17:00～19:00、土曜日8:30～12:00の充実  
平成16年8月 国際定期フェリ-の増便に伴い週末の時間外通関体制が8:30～12:30、土曜日又は日曜日の隔週で対応
- ・広島空港 動物検査：平成14年10月 国際定期フェリ-就航に合わせ1名増員  
税 関：平成18年7月 航空路線の拡充に合わせ1名増員  
入 管：平成17年4月 航空路線の拡充に合わせ1名増員  
検 疫：平成17年7月 航空路線の拡充にあわせ1名増員  
動物検査：平成17年10月 航空路線の拡充にあわせ1名増員  
植物防疫：平成18年4月 航空路線の拡充にあわせ1名増員

#### （参考）

##### 港湾の整備状況等

- ・広島港（出島地区）岸壁（-14m） 平成15年3月19日供用  
（出島東地区）広島国際フェリ-ポート 平成14年10月21日供用
- ・福山港（箕沖地区）岸壁（-10m） 平成17年3月28日供用

##### 広島空港の整備状況

- 平成5年10月 広島空港開港
- 平成12年10月 ターミナル地域拡張工事に着工
- 平成13年1月 滑走路3,000mの供用開始
- 平成15年7月 計器着陸装置の高度化（CAT- a）事業着手
- 平成16年3月 ターミナル地域拡張工事の完了
- 平成16年10月 計器着陸装置の高度化（CAT- a）工事着手

#### 【前年度提案結果】

広島空港 植物防疫 1名増員（平成18年4月）

税 関 1名増員（平成18年7月）

## 提案の内容

### 広島港・福山港のC I Q体制の充実・強化を図ること

円滑な貿易を促進するため、コンテナ貨物の即日通関ができるC I Q体制の充実・強化を図ること。

### 広島空港のC I Q体制の充実・強化を図ること

国際線の路線数・便数が拡充されたことに伴い、円滑な旅客・貨物の出入国処理が図られるよう、C I Q体制の一層の充実・強化を図ること。